山行報告書

神戸勤労者山岳会

１．参加者　井上圭右、井上裕子

２．山域／ルート　北海道の山

３．交通手段　　自家用車

４．行動記録

①７月８日（金）余市岳 1488m

キロロマウンテンセンター 6:10－林道終点 7:15－見晴台 8:30－9:30 余市岳 9:45－見晴台 10:33－林道終点 11:33－キロロマウンテンセンター 12:40

②７月 10 日（日）～11 日（月）幌尻岳 2053m

・ 10 日：とよぬか山荘 7:00=(バス)=第２ゲート 7:55－北海道電力貯水施設 9:50－10:32 渡渉開始地点 10:50－幌尻山荘 12:10（泊）

・ 11 日：幌尻山荘 4:20－命の水 5:45－7:36 幌尻岳 7:50－命の水 9:15－10:25 幌尻山荘 11:25－12:40 渡渉開始地点 13:00－北電貯水施設 13:47－15:52 第２ゲート 17:00=(バス)=17:50 とよぬか山荘

③７月 13 日（水）天塩岳　1558m

新道登山口 6:40－新道分岐 7:40－避難小屋 8:53－9:35 天塩岳 9:50－避難小屋 10:17－新道分岐 11:20－新道登山口 12:10

④７月 14 日（木）暑寒別岳　1491m

暑寒荘 5:45－佐上台 6:40－五合目 7:32－八合目 8:30－9:35 暑寒別岳 10:00－八合目 10:47－五合目 11:40－佐上台 12:25－暑寒荘 13:10

⑤７月 16 日（土)～18 日(月)　大雪山（旭岳）2291m ～トムラウシ山 2141m

･16 日 :旭岳ロープウェイすがたみ駅 6:15－8:05 旭岳 8:15－間宮岳 9:07－北海岳 10:00－白雲岳キャンプ指定地(C1)11:45（泊）

･17 日：(C1)4:00－7:15 忠別岳 7:30－五色岳 9:00－ヒサゴ沼分岐 10:17－北沼分岐 12:50－13:20 トムラウシ山 13:30－南沼キャンプ指定地(C2)13:55（泊）

･18 日：(C2)5:15－トムラウシ公園 6:15－コマドリ沢分岐 7:25－温泉コース分岐 9:53－トムラウシ温泉 11:20

⑥７月 21 日（木）十勝岳 2077m

吹上温泉 4:25－雲ノ平分岐 5:34－昭和噴火口 6:40－7:33 十勝岳 7:50－昭和噴火口 8:32－雲ノ平分岐 9:25－吹上温泉 10:25

⑦７月 22 日（金）芦別岳 1726m

新道コース登山口 4:15－見晴台 5:35－半面山 7:00－8:23 芦別岳 8:40－半面山 9:41－見晴台 10:43－登山口 11:50

⑧７月 23 日（土）雄阿寒岳 1370m

滝口登山口 4:50－二合目 6:00－五合目 7:25－8:27 雄阿寒岳 8:50－五合目 9:28－二合目 10:40－登山口 11:37

⑨７月 24 日（日）雌阿寒岳 1499m

雌阿寒温泉 7:23－五合目 8:26－9:20 雌阿寒岳 9:30－10:15 阿寒富士 10:25－オンネトーコース五合目 11:12－12:05 オンネトー 12:25－雌阿寒温泉 13:12

⑩7 月 27 日（水）斜里岳 1547m

清岳荘 5:20－下二股 6:10－(旧道)－上二股 7:30－斜里岳 8:20－上二股 9:00－(新道)－熊見峠 9:40－下二股 10:28－清岳荘 11:25

⑪7 月 29 日（金）羅臼岳 1660m

岩尾別温泉 4:32－オホーツク展望 5:13－銀冷水 6:51－羅臼平 7:30－8:32 羅臼岳 8:38－羅臼平 9:36－銀冷水 10:20－オホーツク展望 11:49－岩尾別温泉 12:20

５．山行中の問題点・事故に繋がる要因

a)予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由　なし

b)事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？　　なし

c)パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？　　なし

６．その他、ルートに関する情報・気がついた事など

・北海道の夏は夜明けが早く４時前で明るい。多くの登山者は朝６時には出発している。

・ヒグマには会わなかったが、エゾシカやシマリスに出会った。ヒグマは音を鳴らしていると出てこないそうであるが、常時音を鳴らしていないと心配なのでラジオやにぎやかな鈴を用意している方が安心である。

・幌尻岳では近年新冠コースの方が糠平川コースより人気があるようだ。コースの内容から言うと沢歩きや高山植物の豊富な糠平川コースの方が魅力的だと思う。

・旭岳～トムラウシの縦走では人が多く、幕営場所の確保が課題。できるだけ早く宿泊地に着いた方がよい。（多分小屋も同様）

2016 年８月６日

報告者氏名　井上裕子

余市岳山頂から羊蹄山を望む

天塩岳の頂上はガレ場だった

幌尻山荘への渡渉は冷たかった

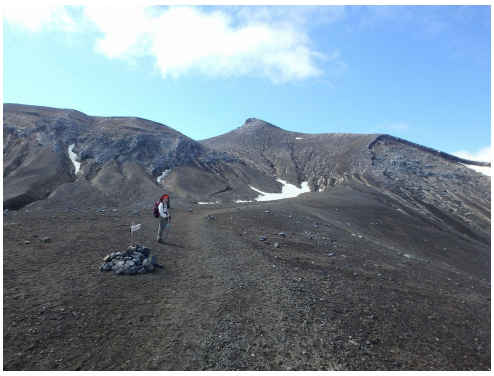
幌尻岳のお花畑を歩く
山頂へは左側の尾根を登る

旭岳下りの雪渓

旭岳はコマクサが多い

白雲岳ｷｬﾝﾌﾟ場、ぬかるみや雪の上にもﾃﾝﾄの山

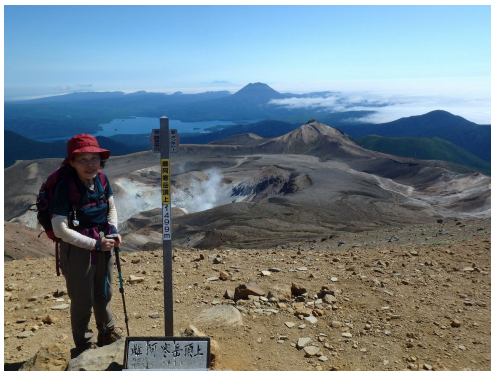
ﾄﾑﾗｳｼ山最後の登りは岩がゴロゴロ



十勝岳は活火山

芦別岳への道

雄阿寒岳から雌阿寒岳



雌阿寒岳頂上から雄阿寒岳

雌阿寒岳頂上付近から阿寒富士

斜里岳への登りは沢道

羅臼岳で会う

斜里岳頂上は風が強く飛ばされそう

羅臼岳頂上も悪天候